

CADによる図面作成要領 土木編

平成29年9月

東日本高速道路株式会社

中日本高速道路株式会社

西日本高速道路株式会社

CADによる図面作成要領 土木編

令和7年7月

東日本高速道路株式会社

中日本高速道路株式会社

西日本高速道路株式会社

現行 (CADによる図面作成要領 土木編 平成29年9月版)	改定 (CADによる図面作成要領 土木編 令和7年7月版)	解説																																																
<p>1-1 適用範囲</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>本要領は、東日本高速道路株式会社（以下、「会社」という。）が実施する設計・検討業務、建設業務、維持管理業務において用いるCAD (Computer Aided Design)による図面及びそれに関連するデータを作成する方法について定めたものである。</p> </div> <p>情報のライフサイクルの観点から、設計作業で作成されたCADデータを次の段階における設計あるいは施工、維持管理業務等において交換・共有し、継続的に一貫して利用すること、またコンピュータによる自動処理を行なうために必要事項について標準化する必要があることから、その作成方法等を定めたものである。</p> <p>本要領では、CADデータ作成にあたり必要となる属性情報（ファイル名、レイヤ名等）、フォルダ構成、ファイル形式等の標準仕様を定めている。</p> <p>本要領に関連する下記の基準・指針等を以下に示す。また、これらの発行年月日については改正により読み替えを行なうものとする。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>調査等業務の電子納品要領</td> <td>共通編</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>デジタル地形データ作成編</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>測量編</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>土質地質調査編</td> </tr> <tr> <td>CAD製図基準</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>CAD製図基準に関する運用ガイドライン</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>道路工事完成図等作成要領</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>道路基盤地図情報交換属性セット（案）</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>工事完成図書の電子納品等要領</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>土木製図基準</td> <td>土木学会</td> </tr> <tr> <td>土木CAD製図基準(案)</td> <td>土木学会</td> </tr> <tr> <td>日本工業規格 JIS A 0101</td> <td>土木製図</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">1-2</p>	調査等業務の電子納品要領	共通編	〃	デジタル地形データ作成編	〃	測量編	〃	土質地質調査編	CAD製図基準	国土交通省	CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省	道路工事完成図等作成要領	国土交通省	道路基盤地図情報交換属性セット（案）	国土交通省	工事完成図書の電子納品等要領	国土交通省	土木製図基準	土木学会	土木CAD製図基準(案)	土木学会	日本工業規格 JIS A 0101	土木製図	<p>1-1 適用範囲</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>本要領は、東日本高速道路株式会社（以下、「会社」という。）が実施する設計・検討業務、建設業務、維持管理業務において用いるCAD (Computer Aided Design)による図面及びそれに関連するデータを作成する方法について定めたものである。</p> </div> <p>情報のライフサイクルの観点から、設計作業で作成されたCADデータを次の段階における設計あるいは施工、維持管理業務等において交換・共有し、継続的に一貫して利用すること、またコンピュータによる自動処理を行なうために必要事項について標準化する必要があることから、その作成方法等を定めたものである。</p> <p>本要領では、CADデータ作成にあたり必要となる属性情報（ファイル名、レイヤ名等）、フォルダ構成、ファイル形式等の標準仕様を定めている。</p> <p>本要領に関連する下記の基準・指針等を以下に示す。また、これらの発行年月日については改正により読み替えを行なうものとする。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>調査等業務の電子納品要領</td> <td>共通編</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>デジタル地形データ作成編</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>測量編</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>土質地質調査編</td> </tr> <tr> <td>CAD製図基準</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>CAD製図基準に関する運用ガイドライン</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>道路工事完成図等作成要領</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>道路基盤地図情報交換属性セット（案）</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>工事完成図書の電子納品等要領</td> <td>国土交通省</td> </tr> <tr> <td>土木製図基準</td> <td>土木学会</td> </tr> <tr> <td>土木CAD製図基準(案)</td> <td>土木学会</td> </tr> <tr> <td>日本工業規格 JIS A 0101</td> <td>土木製図</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">1-2</p> <p style="color: red; margin-top: 20px;">なお、本要領に基づき作成する図面に個人情報は記載しないこと。</p> <p style="color: red;">過去の成果品等の図面を再利用し図面の修正等を行う場合でも、個人情報の記載があった場合はすべて削除すること。</p>	調査等業務の電子納品要領	共通編	〃	デジタル地形データ作成編	〃	測量編	〃	土質地質調査編	CAD製図基準	国土交通省	CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省	道路工事完成図等作成要領	国土交通省	道路基盤地図情報交換属性セット（案）	国土交通省	工事完成図書の電子納品等要領	国土交通省	土木製図基準	土木学会	土木CAD製図基準(案)	土木学会	日本工業規格 JIS A 0101	土木製図	<p style="color: red;">図面に個人情報を掲載しない、元データにあった場合も削除するよう追記</p>
調査等業務の電子納品要領	共通編																																																	
〃	デジタル地形データ作成編																																																	
〃	測量編																																																	
〃	土質地質調査編																																																	
CAD製図基準	国土交通省																																																	
CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省																																																	
道路工事完成図等作成要領	国土交通省																																																	
道路基盤地図情報交換属性セット（案）	国土交通省																																																	
工事完成図書の電子納品等要領	国土交通省																																																	
土木製図基準	土木学会																																																	
土木CAD製図基準(案)	土木学会																																																	
日本工業規格 JIS A 0101	土木製図																																																	
調査等業務の電子納品要領	共通編																																																	
〃	デジタル地形データ作成編																																																	
〃	測量編																																																	
〃	土質地質調査編																																																	
CAD製図基準	国土交通省																																																	
CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省																																																	
道路工事完成図等作成要領	国土交通省																																																	
道路基盤地図情報交換属性セット（案）	国土交通省																																																	
工事完成図書の電子納品等要領	国土交通省																																																	
土木製図基準	土木学会																																																	
土木CAD製図基準(案)	土木学会																																																	
日本工業規格 JIS A 0101	土木製図																																																	

1-2 1-2 図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル (DRAWING.XML) に記入する図面管理項目は、表 1-3 1 に示すとおりである。

表 1-3 1 図面管理項目 (1/2)

分類	No	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入項目	必要度
共通情報	1	適用要領基準 *A)	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版 (「NEXCO 図面作成編 201709」で固定)を記入する。(分野:NEXCO 図面作成編、西暦年:2017、月:09)	全角文字 半角英数字	30	<input type="checkbox"/>	◎
	2	対象工種 (数値) *B) ※	本要領で対象とする 7 工種と地質を 001~008 の数値で記入する。その他の追加工種があるときは、追加工種を 100~999 の数値で記入する。なお、100~999 の数値を記入した場合には、3、4 を必ず記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	3	追加対象工種 (数値)	本要領で定義していない工種を追加する場合は、100~999 の数値を記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	○
	4	追加対象工種 (概要) *1)	上記の追加工種の概要を具体的に記入する。(3 とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	○
	5	追加サブフォルダ名称	サブフォルダを作成したときのサブフォルダ名称を、記入する。重複名称は不可。	半角英数大文字	8	<input type="checkbox"/>	○
	6	追加サブフォルダ名称の概要 ※	上記のサブフォルダの概要を具体的に記入する。(5 とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	○
図面情報 *2)	7	図面名	表題欄に記述する図面名を記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	◎
	8	図面ファイル名	図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する。	半角英数大文字	12	<input type="checkbox"/>	◎
	9	作成者名	表題欄に記述する会社名を記入する。	全角文字 半角英数字	32	<input type="checkbox"/>	◎
	10	図面ファイル作成ソフトウェア名	図面ファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	◎
	11	縮尺	縮尺を記入する。複数の縮尺が混在する場合は、代表縮尺を記入する。	半角英数字	16	<input type="checkbox"/>	◎
	12	図面番号	表題欄に記述する図面番号を記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	13	対象工種 *B) (数値)	本要領で対象とする 7 工種と地質を 001~008 の数値で記入する。その他追加工種があるときは、追加工種を 100~999 の数値を昇順で記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	14	SXF のバージョン (DWG のバージョン)	・ DWG のデータで出力した場合は、DWG のファイルバージョンを記入する。 ・ SXF Ver.2.0 のデータで出力した場合は、「2.0」と記入する。 ・ SXF Ver.3.0 のデータで出力した場合は、「3.0」と記入する。 ・ SXF Ver.3.1 のデータで出力した場合は、「3.1」と記入する。	半角英数大文字	30	<input type="checkbox"/>	◎
15	SAF ファイル名 *3)	SAF ファイルがない場合は「0」と記入する。SAF ファイルが発生する場合は、SAF ファイル名を記入する。 例) C0PL001Z.P21 に SAF ファイルが生成された場合のファイル名: C0PL001Z.SAF	半角英数大文字	12	<input type="checkbox"/>	○	

1-2 1-2 図面管理項目

電子媒体に格納する図面管理ファイル (DRAWING.XML) に記入する図面管理項目は、表 1-3 1 に示すとおりである。

表 1-3 1 図面管理項目 (1/2)

分類	No	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入項目	必要度
共通情報	1	適用要領基準 *A)	電子成果品の作成で適用した要領・基準の版 (「NEXCO 図面作成編 202507」で固定)を記入する。(分野:NEXCO 図面作成編、西暦年:2025、月:07)	全角文字 半角英数字	30	<input type="checkbox"/>	◎
	2	対象工種 (数値) *B) ※	本要領で対象とする 7 工種と地質を 001~008 の数値で記入する。その他の追加工種があるときは、追加工種を 100~999 の数値で記入する。なお、100~999 の数値を記入した場合には、3、4 を必ず記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	3	追加対象工種 (数値)	本要領で定義していない工種を追加する場合は、100~999 の数値を記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	○
	4	追加対象工種 (概要) *1)	上記の追加工種の概要を具体的に記入する。(3 とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	○
	5	追加サブフォルダ名称	サブフォルダを作成したときのサブフォルダ名称を、記入する。重複名称は不可。	半角英数大文字	8	<input type="checkbox"/>	○
	6	追加サブフォルダ名称の概要 ※	上記のサブフォルダの概要を具体的に記入する。(5 とセットで複数入力可)	全角文字 半角英数字	127	<input type="checkbox"/>	○
図面情報 *2)	7	図面名	表題欄に記述する図面名を記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	◎
	8	図面ファイル名	図面ファイルのファイル名の拡張子を含めて記入する。	半角英数大文字	12	<input type="checkbox"/>	◎
	9	作成者名	表題欄に記述する会社名を記入する。	全角文字 半角英数字	32	<input type="checkbox"/>	◎
	10	図面ファイル作成ソフトウェア名	図面ファイルを作成したソフトウェア名を、バージョンを含めて記入する。	全角文字 半角英数字	64	<input type="checkbox"/>	◎
	11	縮尺	縮尺を記入する。複数の縮尺が混在する場合は、代表縮尺を記入する。	半角英数字	16	<input type="checkbox"/>	◎
	12	図面番号	表題欄に記述する図面番号を記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	13	対象工種 *B) (数値)	本要領で対象とする 7 工種と地質を 001~008 の数値で記入する。その他追加工種があるときは、追加工種を 100~999 の数値を昇順で記入する。	半角数字	3	<input type="checkbox"/>	◎
	14	SXF のバージョン (DWG のバージョン)	・ DWG のデータで出力した場合は、DWG のファイルバージョンを記入する。 ・ SXF Ver.2.0 のデータで出力した場合は、「2.0」と記入する。 ・ SXF Ver.3.0 のデータで出力した場合は、「3.0」と記入する。 ・ SXF Ver.3.1 のデータで出力した場合は、「3.1」と記入する。	半角英数大文字	30	<input type="checkbox"/>	◎
15	SAF ファイル名 *3)	SAF ファイルがない場合は「0」と記入する。SAF ファイルが発生する場合は、SAF ファイル名を記入する。 例) C0PL001Z.P21 に SAF ファイルが生成された場合のファイル名: C0PL001Z.SAF	半角英数大文字	12	<input type="checkbox"/>	○	

適用要領
基準の
年月を
202507 と
する

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。

- 【記入項目】 □:電子成果品作成者が記入する項目
 ▲:電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目
 【必要度】 ◎:必須記入
 ○:条件付き必須記入(データが分かる場合は必ず入力する)
 △:任意記入

※ 複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。

- *1) 追加工種がある時は、「3 追加対象工種 (数値)」、「4 追加対象工種 (概要)」をセットで複数回繰り返す。
- *2) 図面情報は、図面の枚数分を複数回繰り返す。基準点情報の記入方法については、【解説】を参照する。
- *3) 道路工事完成図等、SXF(P21)形式を使って国土交通省に納品する場合に必須記入とする。
- *4) 「17 ラスタファイル名」は「16 ラスタファイル数」で記入した枚数と同じ数を、繰り返し記入する。ラスタファイルがない場合(「16 ラスタファイル数」で「0」と記入)は、「17 ラスタファイル名」は記入しない。
- *5) 「位置図」、「平面図」、「一般図」の基準点情報は、21～23 又は 21、24～26 のいずれかを必ず2点記入する。
- *6) 本要領で定義していない新規レイヤを追加する時は、「27 新規レイヤ (略語)」と「28 新規レイヤ (概要)」をセットで複数回繰り返す。
- *7) 「位置図」「平面図」「縦断図」「横断図」「各種一般図」「土積図 (マスカープ)」「用排水系統図」等の各図面については、測点及び距離標のいずれか、又は両方を本項目に必ず記入する。
- *A) 本要領の分類は以下のとおり。
 平成13年10月版 JH200110
 平成17年4月版 JH200504
 平成25年7月版 NEXCO 図面作成編 201307
 平成27年7月版 NEXCO 図面作成編 201507
 平成29年9月版 NEXCO 図面作成編 201709
 国土交通省 CAD製図基準 平成28年3月版 土木 201603-01
 (道路工事完成図等で国土交通省に納品する場合)
- *B) 対象工種に入力する数値は、表 1-3 2 から選択する。なお、道路工事完成図等、国土交通省に納品する場合は、表 1-3 3 から選択する。

表 1-3 2 対象工種一覧 (NEXCO)

No	対象工種	入力数値
1	道路	001
2	連絡等施設	002
3	舗装	003
4	橋梁	004
5	トンネル	005
6	標識	006
7	造園	007
8	地質 *	008
—	空き	009～099
—	追加工種 (100 から 999 までを昇順に利用する)	100～999

*地質とは、調査等業務の電子納品要領 土質地質調査編で定義している「地質平面図」、「地質断面図」の図面である。

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字2文字で全角文字1文字に相当する。

- 【記入項目】 □:電子成果品作成者が記入する項目
 ▲:電子成果品作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目
 【必要度】 ◎:必須記入
 ○:条件付き必須記入(データが分かる場合は必ず入力する)
 △:任意記入

※ 複数ある場合にはこの項を必要な回数繰り返す。

- *1) 追加工種がある時は、「3 追加対象工種 (数値)」、「4 追加対象工種 (概要)」をセットで複数回繰り返す。
- *2) 図面情報は、図面の枚数分を複数回繰り返す。基準点情報の記入方法については、【解説】を参照する。
- *3) 道路工事完成図等、SXF(P21)形式を使って国土交通省に納品する場合に必須記入とする。
- *4) 「17 ラスタファイル名」は「16 ラスタファイル数」で記入した枚数と同じ数を、繰り返し記入する。ラスタファイルがない場合(「16 ラスタファイル数」で「0」と記入)は、「17 ラスタファイル名」は記入しない。
- *5) 「位置図」、「平面図」、「一般図」の基準点情報は、21～23 又は 21、24～26 のいずれかを必ず2点記入する。
- *6) 本要領で定義していない新規レイヤを追加する時は、「27 新規レイヤ (略語)」と「28 新規レイヤ (概要)」をセットで複数回繰り返す。
- *7) 「位置図」「平面図」「縦断図」「横断図」「各種一般図」「土積図 (マスカープ)」「用排水系統図」等の各図面については、測点及び距離標のいずれか、又は両方を本項目に必ず記入する。
- *A) 本要領の分類は以下のとおり。
 平成13年10月版 JH20110
 平成17年4月版 JH200504
 平成25年7月版 NEXCO 図面作成編 201307
 平成27年7月版 NEXCO 図面作成編 201507
 平成29年9月版 NEXCO 図面作成編 201709
 令和7年7月版 NEXCO 図面作成編 202507
 国土交通省 CAD製図基準 平成28年3月版 土木 201603-01
 (道路工事完成図等で国土交通省に納品する場合)
- *B) 対象工種に入力する数値は、表 1-3 2 から選択する。なお、道路工事完成図等、国土交通省に納品する場合は、表 1-3 3 から選択する。

表 1-3 2 対象工種一覧 (NEXCO)

No	対象工種	入力数値
1	道路	001
2	連絡等施設	002
3	舗装	003
4	橋梁	004
5	トンネル	005
6	標識	006
7	造園	007
8	地質 *	008
—	空き	009～099
—	追加工種 (100 から 999 までを昇順に利用する)	100～999

*地質とは、調査等業務の電子納品要領 土質地質調査編で定義している「地質平面図」、「地質断面図」の図面である。

要領の分類
 に令和7年
 7月版追加

1-2 1-4 図面管理ファイルのXML記入例

成果品の電子媒体に格納する図面管理ファイル(DRAWING.XML)の記入例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE drawingdata SYSTEM "DRAW04.DTD">
<drawingdata DTD_version="04">
  <共通情報>
    <適用要領基準>NEXCO図面作成編201709</適用要領基準>
    <対象工種-数値>001</対象工種-数値>
    <追加工種>
      <追加対象工種-数値>100</追加対象工種-数値>
      <追加対象工種-概要>〇〇〇</追加対象工種-概要>
    </追加工種>
    <サブフォルダ>
      <追加サブフォルダ名称>ROAD01</追加サブフォルダ名称>
      <追加サブフォルダ名称の概要>〇〇道路計画1工区</追加サブフォルダ名称の概要>
    </サブフォルダ>
    <サブフォルダ>
      <追加サブフォルダ名称>ROAD02</追加サブフォルダ名称>
      <追加サブフォルダ名称の概要>〇〇道路計画2工区</追加サブフォルダ名称の概要>
    </サブフォルダ>
  </共通情報>
  <図面情報>
    <図面名>平面図</図面名>
    <図面ファイル名>COPL001Z.DWG</図面ファイル名>
    <作成者名>〇〇設計株式会社</作成者名>
    <図面ファイル作成ソフトウェア名>〇〇CADVer2.0</図面ファイル作成ソフトウェア名>
    <縮尺>1:10000</縮尺>
    <図面番号>1</図面番号>
    <対象工種-数値>001</対象工種-数値>
    <SXFのバージョン>2012</SXFのバージョン>
    <ラスタファイル>
      <ラスタファイル数>0</ラスタファイル数>
    </ラスタファイル>
    <追加図面種類>
      <追加図面種類-略語/>
      <追加図面種類-概要/>
    </追加図面種類>
    <格納サブフォルダ>ROAD01</格納サブフォルダ>
    <基準点情報>
      <測地系>01</測地系>
      <平面直角座標>
        <基準点情報平面直角座標系番号>06</基準点情報平面直角座標系番号>
        <基準点情報平面直角座標X座標>-8298.682</基準点情報平面直角座標X座標>
        <基準点情報平面直角座標Y座標>-34857.294</基準点情報平面直角座標Y座標>
      </平面直角座標>
      <平面直角座標>
        <基準点情報平面直角座標系番号>06</基準点情報平面直角座標系番号>
        <基準点情報平面直角座標X座標>-8398.682</基準点情報平面直角座標X座標>
        <基準点情報平面直角座標Y座標>-34957.294</基準点情報平面直角座標Y座標>
      </平面直角座標>
    </基準点情報>
    <その他>
      <新規レイヤ>
        <新規レイヤ-略語>C-BMK-〇〇〇〇</新規レイヤ-略語>
        <新規レイヤ-概要>設計図面背景の〇〇〇に関するレイヤ</新規レイヤ-概要>
      </新規レイヤ>
      <新規レイヤ>
        <新規レイヤ-略語>C-STR-XXXX</新規レイヤ-略語>
        <新規レイヤ-概要>設計図面主構造物のXXXに関するレイヤ</新規レイヤ-概要>
      </新規レイヤ>
    </その他>
  </図面情報>
</drawingdata>
```

1-2 1-4 図面管理ファイルのXML記入例

成果品の電子媒体に格納する図面管理ファイル(DRAWING.XML)の記入例を以下に示す。

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS"?>
<!DOCTYPE drawingdata SYSTEM "DRAW04.DTD">
<drawingdata DTD_version="04">
  <共通情報>
    <適用要領基準>NEXCO図面作成編202507</適用要領基準>
    <対象工種-数値>001</対象工種-数値>
    <追加工種>
      <追加対象工種-数値>100</追加対象工種-数値>
      <追加対象工種-概要>〇〇〇</追加対象工種-概要>
    </追加工種>
    <サブフォルダ>
      <追加サブフォルダ名称>ROAD01</追加サブフォルダ名称>
      <追加サブフォルダ名称の概要>〇〇道路計画1工区</追加サブフォルダ名称の概要>
    </サブフォルダ>
    <サブフォルダ>
      <追加サブフォルダ名称>ROAD02</追加サブフォルダ名称>
      <追加サブフォルダ名称の概要>〇〇道路計画2工区</追加サブフォルダ名称の概要>
    </サブフォルダ>
  </共通情報>
  <図面情報>
    <図面名>平面図</図面名>
    <図面ファイル名>COPL001Z.DWG</図面ファイル名>
    <作成者名>〇〇設計株式会社</作成者名>
    <図面ファイル作成ソフトウェア名>〇〇CADVer2.0</図面ファイル作成ソフトウェア名>
    <縮尺>1:10000</縮尺>
    <図面番号>1</図面番号>
    <対象工種-数値>001</対象工種-数値>
    <SXFのバージョン>2012</SXFのバージョン>
    <ラスタファイル>
      <ラスタファイル数>0</ラスタファイル数>
    </ラスタファイル>
    <追加図面種類>
      <追加図面種類-略語/>
      <追加図面種類-概要/>
    </追加図面種類>
    <格納サブフォルダ>ROAD01</格納サブフォルダ>
    <基準点情報>
      <測地系>01</測地系>
      <平面直角座標>
        <基準点情報平面直角座標系番号>06</基準点情報平面直角座標系番号>
        <基準点情報平面直角座標X座標>-8298.682</基準点情報平面直角座標X座標>
        <基準点情報平面直角座標Y座標>-34857.294</基準点情報平面直角座標Y座標>
      </平面直角座標>
      <平面直角座標>
        <基準点情報平面直角座標系番号>06</基準点情報平面直角座標系番号>
        <基準点情報平面直角座標X座標>-8398.682</基準点情報平面直角座標X座標>
        <基準点情報平面直角座標Y座標>-34957.294</基準点情報平面直角座標Y座標>
      </平面直角座標>
    </基準点情報>
    <その他>
      <新規レイヤ>
        <新規レイヤ-略語>C-BMK-〇〇〇〇</新規レイヤ-略語>
        <新規レイヤ-概要>設計図面背景の〇〇〇に関するレイヤ</新規レイヤ-概要>
      </新規レイヤ>
      <新規レイヤ>
        <新規レイヤ-略語>C-STR-XXXX</新規レイヤ-略語>
        <新規レイヤ-概要>設計図面主構造物のXXXに関するレイヤ</新規レイヤ-概要>
      </新規レイヤ>
    </その他>
  </図面情報>
</drawingdata>
```

適用要領
基準を
202507に
変更